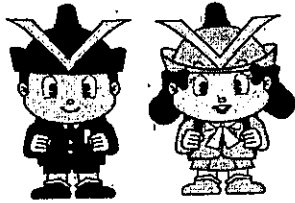
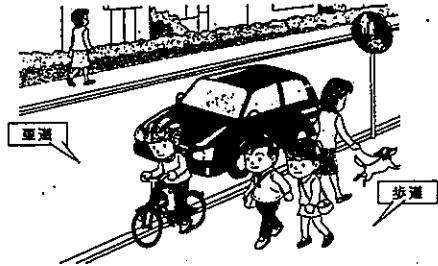


浪速警察署

浪速区日本橋5-5-11
06-6633-1234

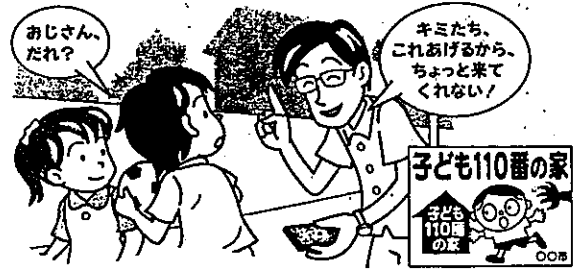
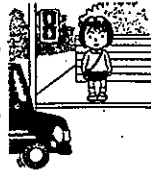


道路を歩くとき・自転車に乗るとき



道路を歩くときに守ること

- 歩道のある道路では、歩道を歩いてください。
- 歩道のない道路では、道路の右はしを歩いてください。
- みんなで歩くときは、縦に並んで歩きましょう。横に広がって歩くと、交通事故にあうおそれがありますし、他の人や車の迷惑にもなります。
- 道路を渡るときは、横断歩道や信号機のある交差点を渡るようにしてください。近くに横断歩道や信号機がない道路を渡る時は、左右をよく見て、車が走ってこないことを確かめてから渡ってください。車が近づいているときは、通り過ぎるまで待ちます。横断中も車は近づいて来ないか周りに気を付けましょう。
- スマホをみたり、ゲームをしながら歩くのは危険です。絶対にしないでください。



「子ども110番の家」

外で遊んでいるときや、学校の行き帰りに、困ったり、怖くなった
りしたら、近くにある「子ども110番の家」のかんぱんのある家やお
店へとびこんで、助けをもとめてください。

●覚えよう！「いかのおすし」

「いかのおすし」というのは、みんなが外にいるときに、悪い人に
だまされたり、怖い目にあわないために守らなければいけないこと
を覚えやすくした“合い言葉”です。

- 「いか」…知らない人についていかない。
- 「の」…知らない人の車にの(乗)らない。
- 「お」…おおごえを出す。
- 「す」…すぐにける。
- 「し」…大人にし(知)らせる。



ふだんから、友達やおうちの人と「いかのおすし」の意味を確か
めておいて、とっさのときに思い出せるようにしましょう。

●保護者の方へ

子供たちの通学路や普段遊んでいる場所は、ときどき、実際に歩いて、安全
であるかどうかを確認しておきましょう。